# 欧米近現代史 論述問題

問1 イギリスのエジプト・スーダンに対する植 民地化の経緯について、以下の語句を用いて 120 字以内で説明せよ。

レセップス ウラービー マフディー

問2 イギリスの南アフリカ植民地化の経緯について、以下の語句を用いて120 字以内で説明せよ。

ウィーン会議 セシル=ローズ J.チェンバレン

問3 アメリカ合衆国の太平洋進出の経緯について、以下の語句を用いて90 字以内で説明せよ。

フロンティア アギナルド ハワイ

問4 独占資本の形成とその影響について、 以下の語句を用いて90字以内で説明せよ。 トラスト 資本輸出 修正主義

問5 ビスマルクの国内政策について、以下の 語句を用いて90 字以内で説明せよ。 カトリック教徒 社会政策 保護関税法

問6 ビスマルク外交の目的と展開について、 以下の語句を用いて90字以内で説明せよ。 アルザス チュニジア 第2次アフガン戦争

問7 ビスマルク辞職(1890)から日露戦争に至る国際関係の変化について、以下の語句を用いて120 字以内で説明せよ。

シベリア鉄道 三国干渉 義和団

問8 ドレフュス事件がフランスの国内外に与 えた影響について、以下の語句を用いて 120 字以内で説明しなさい。

クレマンソー ファショダ ヘルツル

問9 バルカン戦争から第一次世界大戦まで の経緯について、以下の語句を用いて 120 字 以内で説明しなさい。

ブルガリア ボスニア

問 10 第一次世界大戦に対する米国の方針の変化について、以下の語句を用いて 90 字以内で説明しなさい。

モンロー主義 戦債 潜水艦

問 11 19 世紀後半から帝政末期までのロシア における土地制度の変遷について、以下の語 句を用いて 90 字以内で説明しなさい。

農奴解放令 ストルイピン

問 12 ロシア革命の経緯について、以下の語句を用いて 120 字以内で説明しなさい。

十月宣言 四月テーゼ ケレンスキー 憲法制定議会

問 13 ソヴィエト政権下のロシアにおける土地制度の変遷について、以下の語句を用いて 90 字以内で説明しなさい。

土地に関する布告 ネップ

問 14 イタリアでファシストが台頭した背景と、ファシスト政権の成立過程について、以下の語句を用いて 120 字以内で説明しなさい。フィウメ ロシア革命 国王

問 15 第一次世界大戦後のドイツ賠償問題 の展開について、以下の語句を用いて 150 字 以内で説明しなさい。

ルール占領 ミュンヘン一揆 ドーズ案

問16日清戦争以後の米国の対中国政策の 展開について、以下の語句を用いて150字以 内で説明しなさい。

ジョン=ヘイ ポーツマス会議 ワシントン会議

問 17 アメリカ合衆国の恐慌対策について、 以下の語句を用いて、90 字以内で説明しなさい。

生産統制 ワグナー法

問 18 イギリスの恐慌対策について、以下の 語句を用いて 120 字以内で説明しなさい。 マクドナルド オタワ

問 19 ナチス政権成立の経緯について、以下の語句を用いて 120 字以内で 説明しなさい。

世界恐慌 大統領緊急令 国会放火事件 全権委任法

問 20 1930 年代のドイツを中心とする国際関係について、以下の語句を用いて 150 字以内で説明しなさい。

スペイン内乱 ズデーテン 宥和政策 独ソ不可侵条約

問 21 1930 年代後半から日米開戦直前までの日米関係の展開について、以下の語句を用いて120 字以内で説明しなさい。

盧溝橋事件 日独伊三国同盟 経済制裁 ハル=ノート

# (解答例)

### 問1

仏のレセップスが建設したスエズ運河株をディズレーリ首相がエジプトから買収し、借款の担保としてエジプトの徴税権を握った。ウラービーの反乱を鎮圧してエジプトを占領、マフディーの反乱を鎮圧してスーダンを占領、ファショダ事件でフランスを排除した。(119 字)

## 問2

ウィーン会議で蘭領ケープ植民地を奪った。 蘭系ボーア人が建てたトランスヴァール、オレンジ自由国でダイヤが発見されると、ケープ首相セシル=ローズは両国を侵略するが失敗。J.チェンバレン植民相はボーア戦争で両国を

併合し、南アフリカ連邦が成立した。(119字)

#### 間3

フロンティア消滅後、米西戦争で<u>アギナルド</u>のフィリピン独立軍を支援した。パリ条約でスペインに同国を割譲させ、米比戦争で併合した。<u>ハワイ</u>では米系移民が共和政を樹立、米国に加盟した。(88 字)

問4 米では<u>トラスト</u>、独・日ではコンツェルンが 形成され、植民地の獲得と<u>資本輸出</u>で利益を 得た。国内労働者の待遇が改善され、共産主 義に代わって合法的に社会主義を目指す<u>修</u> 正主義が主流となった。(90 字)

## 問5

文化闘争で<u>カトリック教会</u>を抑圧しつつ中央党の活動を認め、社会主義者鎮圧法で社会主義労働者党を弾圧しつつ、年金などの<u>社会政策</u>で労働者を救済。<u>保護関税法</u>では産業資本家と地主を保護した。(90 字)

### 問6

アルザス問題で対立する仏を孤立させるのが目的。墺・露と三帝同盟を結ぶが露土戦争で墺・露が対立したためベルリン会議で調停。チュニジア問題で仏・伊が対立すると墺・伊と三国同盟を、第2次アフガン戦争で英・露が対立すると再保証条約を結んだ。(116字)

### 問7

ヴィルヘルム2世が再保証条約の更新を拒否すると、露仏同盟が成立。フランス資本で<u>シベリア鉄道</u>を建設したロシアは、<u>三国干渉</u>で日本を圧迫。<u>義和団</u>事件を鎮圧する8カ国共同出兵の主力として満州を占領。ボーア戦争に忙殺される英は日英同盟で露に対抗した。(120 字)

# 問8

軍部が国民の信用を失墜、ドレフュスを擁護したクレマンソーが共和派を東ねて急進共和党を組織した。国内の混乱のためファショダ事件では英に譲歩してスーダンから撤収した。 へルツルはパレスティナでのユダヤ国家建設を目指すシオニズム運動を始めた。(117字)

### 間9

ロシアが支援するセルビアは2度のバルカン戦争で勝利。敗北したオスマン帝国と<u>ブルガリア</u>は独・墺と同盟し、セルビアを圧迫した。墺の<u>ボスニア</u>併合に反発したセルビア人が墺のフランツ大公をサライェヴォで暗殺。墺がセルビアに宣戦し、大戦が勃発した。(118 字)

# 問 10

<u>モンロー主義</u>に基づきウィルソン大統領は中立を宣言、連合国に軍需物資を輸出し、戦債

を引き受けた。ロシア革命で連合国が不利になると、独の無制限<u>潜水艦</u>作戦を口実に、連合国側で参戦した。(89 字)

## 問 11

アレクサンドル2世の<u>農奴解放令</u>で土地所有権を得たミールを拠点に、社会革命党が勢力を拡大した。第一革命後、<u>ストルイピン</u>がミールを解体、個人の土地所有を認めた。

# 問 12

第一革命中、皇帝ニコライ2世は十月宣言で立憲政治を認めた。三月革命で臨時政府が発足。レーニンの四月テーゼに基づき、ボリシェヴィキは十一月革命でケレンスキーの臨時政府を打倒、憲法制定議会で第1党となった社

会革命党を弾圧し、独裁を樹立した。(118 字)

### 間 13

十一月革命に成功したレーニンは、土地に関する布告で土地を国有化した。対ソ干渉戦争中、戦時共産主義による食料徴発が飢饉を招いたためネップに移行、農産物の自由な売買を一部承認した。(84 字)

### 問 14

パリ講和会議で<u>フィウメ</u>が返還されず、植民地も増えなかったことに対する不満、<u>ロシア革命</u>の影響による社会主義者の台頭への地主・資本家の危機感が背景にある。ムッソリーニはローマ進軍を行い、<u>国王</u>から首相に任命され、ファシスト党の独裁体制を樹立した。(120 字)

#### 間 15

ヴェルサイユ条約で課された賠償金が支払不能であったため、仏・ベルギーは<u>ルール占領</u>を行い、現物賠償を要求した。ドイツがストライ

キで抵抗するがインフレを招き、賠償破棄を求めるヒトラーはミュンヘン一揆を起こした。戦債の償還を求める米国は、<u>ドーズ案</u>に基づいてドイツに投資を行い、賠償金の返済を促した。(146 字)

# 問 16

国務長官ジョン=ヘイは門戸開放宣言を発し、 T.ローズヴェルト大統領は日露戦争を仲裁してポーツマス会議を開いた。第一次大戦中、 日本は対華 21 か条要求で山東省のドイツ権 益を継承、石井ランシング協定で米国にも容 認させた。ハーディング大統領はワシントン会 議を開催し、9 カ国条約で中国の門戸開放を 実現した。(146 字)

### 問 17

F.ローズヴェルト政権はニューディール政策を展開。NIRA で工業、AAA で農業における<u>生産統制</u>を行った。失業対策として TVA などの公共事業を行い、<u>ワグナー法</u>で労働者の団結権、団体交渉権を保障した。(89 字)

## 間 18

マクドナルド労働党内閣はロンドン軍縮会議で補助艦を制限。失業手当削減問題で労働党から除名されたが、保守党・自由党と挙国一致内閣を組織。英連邦諸国はオタワ会議でスターリング=ブロックを形成。金本位制を停止して国内産業を守ろうとした。(115 字)

### 間 19

世界恐慌の混乱の中、国会でナチスが第1党、共産党が第2党となった。ヒンデンブルク大統領は、ヴァイマル憲法に基づく大統領緊急令でヒトラーを首相に任命。ヒトラーは国会放火事件で共産党を弾圧、国会で全権委任法を成立させ、独裁権を握った。(115 字)

#### 間 20

スペイン人民戦線政府にフランコが反乱。これを支援するヒトラーは、ベルリン・ローマ枢軸、日独防共協定でソ連に対抗し、ズデーテン地方の割譲をチェコに要求した。対独<u>宥和政策</u>を続ける英仏は、ミュンヘン会談でこれを認めた。チェコを解体したヒトラーは独ソ不可侵条約を結び、ポーランドに侵攻してこれを解体した。(148 字)

## 間 21

盧溝橋事件を機に日中が全面戦争に突入すると、米は援蔣ルートを通じて蔣介石の国民政府を支援した。日本は仏領インドシナに進駐し、日独伊三国同盟を締結。米は石油の禁輸など対日経済制裁を発動、ハルニノートで中国からの日本軍の全面撤退を求めた。(117字)